



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 26 日

上場会社名 **株式会社 リロ・ホールディング**
 コード番号 8876
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 真
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 門田 康

上場取引所 JQ
 URL <http://www.relo.jp/>
 TEL (03) 5312-8704

(百万円未満切捨)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		第 1 四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 20 年 3 月期第 1 四半期	19,210	16.0	902	23.9	910	26.0	465	52.4
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	16,564	32.2	728	61.4	722	64.4	305	113.8
平成 19 年 3 月期	69,042		3,301		3,441		1,755	

	1株当たり第 1 四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり第 1 四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 20 年 3 月期第 1 四半期	30	79	30	47
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	20	31	20	14
平成 19 年 3 月期	116	44	115	27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成 20 年 3 月期第 1 四半期	25,069	10,822	43.0	711	86
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	19,879	9,102	45.6	601	78
平成 19 年 3 月期	25,269	10,763	42.4	709	09

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			
	期 末		年 間	
	円	銭	円	銭
平成 18 年 3 月期	20	00	20	00
平成 19 年 3 月期	28	00	28	00
平成 20 年 3 月期 (予想)	34	00	34	00

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】
(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	37,500	10.9	1,720	7.7	1,750	1.1	980	3.5	64	70
通期	78,000	13.0	3,950	19.6	4,000	16.2	2,100	19.6	138	65

平成 20 年 3 月期の連結業績予想につきましては、当初発表いたしました業績予想に変更はありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、
実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上については、簡便な方法により算出しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
該当事項はありません。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

①発行済株式数 (自己株式を含む) 19 年 6 月 15,146,720 株、19 年 3 月 15,121,320 株
②自己株式数 19 年 6 月 360 株、19 年 3 月 360 株

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期までの連結業績は、営業収益 192 億 10 百万円（前年同期比 16.0%増）、経常利益 9 億 10 百万円（同 26.0%増）、四半期（当期）純利益 4 億 65 百万円（同 52.4%増）となり、前期同様に今期も順調なスタートを切ることが出来ました。

セグメント毎の業績は以下の通りであります。

①リロケーション事業

北米における不動産仲介案件が低調であったものの、国内においては借上社宅管理業務のフルアウトソーシング「リライアンス」に加えて、転勤留守宅管理「リロケーションサービス」の管理戸数も増加したことなどから、営業収益 161 億 56 百万円（前年同期比 15.8%増）、営業利益 4 億 31 百万円（同 12.7%増）となりました。

②福利厚生代行サービス事業

福利厚生倶楽部会員数の増加により営業収益が伸びたことに加え、「福利厚生倶楽部」事業および「クラブオフ」事業における業務の一部統合により業務効率が改善し、営業収益 19 億 72 百万円（前年同期比 2.3%増）、営業利益 4 億 99 百万円（同 33.9%増）となりました。

③リゾート事業

近年自社施設の拡充を進めてきたことにより会員オーナーの利用範囲が拡大していることなどから、1人当たりの購入金額も上昇しております。また、前期の第 2 四半期に開設した伊豆高原での販売が今期は期初から寄与していることなどから、営業収益 8 億 9 百万円（前年同期比 67.8%増）、営業利益 2 億 50 百万円（同 70.3%増）と大きく伸張いたしました。

④その他の事業

前期の期中に海外子会社による再保険事業を開始いたしましたが、国内事業会社と決算期が異なることを理由として、第 1 四半期には一時的に減益となり、営業収益 2 億 72 百万円（前年同期比 38.3%増）、営業損失 33 百万円（前年同期は 15 百万円の黒字）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末における財政状態につきましては、配当金の支払があった一方で、四半期（当期）純利益を 4 億 65 百万円計上したことにより、純資産は 108 億 22 百万円（前連結会計年度末対比 59 百万円の増加）となりました。

また、流動資産の減少などにより総資産は 250 億 69 百万円（前連結会計年度末対比 2 億円の減少）となり、自己資本比率は前連結会計年度末対比 0.6 ポイント改善し 43.0%となりました。

3. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

科 目	当第 1 四半期末 (平成 19 年 6 月 30 日)	前第 1 四半期末 (平成 18 年 6 月 30 日)	(参考) 前連結会計年度末 (平成 19 年 3 月 31 日)
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産	12,125	10,012	12,943
現金及び預金	2,873	2,284	2,877
受取手形及び営業未収入金	1,644	1,889	3,011
販売用不動産	1,451	337	1,440
前渡金	3,822	3,309	3,595
営業貸付金	624	307	520
その他	1,708	1,883	1,497
固定資産	12,944	9,867	12,325
有形固定資産	4,058	2,775	3,703
無形固定資産	1,347	1,206	1,325
投資その他の資産	7,538	5,884	7,297
資産合計	25,069	19,879	25,269
(負債の部)			
流動負債	10,554	7,082	10,909
営業未払金	1,012	653	1,606
短期借入金	2,670	12	1,778
1年以内返済予定長期借入金	37	0	30
未払法人税等	170	387	1,019
前受金	4,655	4,582	4,878
その他	2,007	1,446	1,596
固定負債	3,692	3,694	3,596
長期借入金	30	62	33
預り敷金	3,528	3,578	3,436
その他	133	53	126
負債合計	14,246	10,776	14,506
(純資産の部)			
株主資本	11,802	10,175	11,720
評価・換算差額等	△1,020	△1,115	△998
少数株主持分	40	41	41
純資産合計	10,822	9,102	10,763
負債純資産合計	25,069	19,879	25,269

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当第 1 四半期 自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日	前第 1 四半期 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日	(参考) 前連結会計年度 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日
	金 額	金 額	金 額
営業収益	19,210	16,564	69,042
リロケーション事業収入	16,156	13,957	58,133
福利厚生代行サービス事業収入	1,972	1,927	7,547
リゾート事業収入	809	482	2,624
その他の事業収入	272	197	737
営業費用	16,540	14,393	59,098
営業総利益	2,670	2,171	9,944
販売費及び一般管理費	1,767	1,442	6,642
営業利益	902	728	3,301
営業外収益	29	11	223
営業外費用	21	17	83
経常利益	910	722	3,441
特別利益	—	6	9
特別損失	0	22	252
税金等調整前四半期(当期)純利益	910	706	3,198
法人税及び法人税等調整額	444	400	1,437
少数株主損益	△0	0	5
四半期(当期)純利益	465	305	1,755

(3) 事業の種類別セグメント

当第 1 四半期連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(百万円未満切捨)

	リロケーション 事業	福利厚生代行 サービス事業	リゾート 事業	その他の 事業	計	消去 又は全社	連 結
営業収益							
(1) 外部顧客に対する営業収益	16,156	1,972	809	272	19,210	—	19,210
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	110	10	—	26	147	△147	—
計	16,267	1,982	809	299	19,358	△147	19,210
営業費用	15,835	1,483	558	332	18,210	97	18,308
営業利益	431	499	250	△33	1,148	△245	902

前第 1 四半期連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)

(百万円未満切捨)

	リロケーション 事業	福利厚生代行 サービス事業	リゾート 事業	その他の 事業	計	消去 又は全社	連 結
営業収益							
(1) 外部顧客に対する営業収益	13,957	1,927	482	197	16,564	—	16,564
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	101	7	—	20	129	△129	—
計	14,059	1,935	482	217	16,694	△129	16,564
営業費用	13,676	1,562	335	202	15,776	59	15,836
営業利益	382	372	147	15	917	△189	728

(参考) 前期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(百万円未満切捨)

	リロケーション 事業	福利厚生代行 サービス事業	リゾート 事業	その他の 事業	計	消去 又は全社	連 結
営業収益							
(1) 外部顧客に対する営業収益	58,133	7,547	2,624	737	69,042	—	69,042
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	290	28	—	81	400	△400	—
計	58,423	7,576	2,624	818	69,443	△400	69,042
営業費用	56,690	5,925	1,952	705	65,274	466	65,740
営業利益	1,732	1,650	672	113	4,169	△867	3,301